

# 錦織、全米準V

## テニス・男子シングルス決勝



【男子シングルス決勝】マリン・チリッチ戦でリターンする錦織圭=ニューヨーク(共同)

錦織 圭(にしこり・けい) 13歳で米国にテニス留学し、07年に17歳でプロ転向。日本男子で08年に松岡修造に次ぐツアー大会優勝を果たし、現在5勝。12年全豪オープンで四大大会初の8強、ロンドン五輪5位入賞。ことし5月に世界ランキング9位になり、現行制度で日本男子初のトップ10入り。青森山田高出、日清食品。178センチ、74キロ。24歳。島根県出身。(共同)

# アジア初の快拳

## 快進撃、チリッチに及ばず

【ニューヨーク共同】日本テニス界のエース、錦織圭(24)が8日(日本時間9日)、ニューヨークで行われた全米オープン男子シングルス決勝でマリン・チリッチ(クロアチア)に3-6、3-6、3-6で敗れ、日本選手として男女を通じて史上初となる四大大会シングルス制覇を惜しくも逃した。準優勝は男子ではアジアで初めての快拳となった。第10シードの錦織は4回戦でミロシユ・ラオニッチ(カナダ)、準々決勝でスニラス・ワウリンカ(スイス)の上位シード選手を連破し、全米で1918年の熊谷一弥以来、日本選手として96年ぶりに4強に進んだ。準決勝では世界1位のノバク・ジョコビッチ(セルビア)を破り、日本初の四大大会シングルス決勝進出を果たしたが、決勝では第14シードのチリッチに屈した。世界ランキングは日本男子歴代最高の8位に浮上した。